

地域医療連携だより

高松市立病院
基本理念

『生きる力を応援します』

高松市民病院
基本方針

- 1『リーディングホスピタル』として、高松市医療全体の最適化を目指します。
- 2『理想的な医療』を、ファインチームワークで提供します。
- 3『まごころのある医療人』を全力で育成します。

平成26年

9月号
〈第13号〉



診療科紹介 放射線科

林 義典 大友 真姫

当院放射線科の紹介をさせていただきます。いつも患者さんをご紹介いただきありがとうございます。長く常勤医師3人体制で診療を行ってまいりましたが、諸事情により平成22年10月以降は2人体制となりました。平成26年6月現在、林、大友の2名で、CT、MRI、RIなどの読影を中心に診療を行っています。

放射線科では、一般撮影、CT（64列）、MRI（1.5T）、消化管造影（上部消化管造影、注腸造影検査など）、超音波検査、血管造影などを行っています。CT装置は、64列マルチスライスCT装置です。この装置は、1回の撮影で得られたデータをもとに、複数の画像を再構成することができるので、心臓CTをはじめ、各部位の血管画像や3D画像の作成が可能となり、診断・治療に役立つ画像情報が得られます。

また、PACSと呼ばれる画像保管システムを導入し、豊富な情報の安全な保管、管理を行っています。画像診断医として、正確かつ迅速な診断を心がけています。腎癌や婦人科疾患などに対する塞栓術などの治療的検査を各科と連携して行っています。



【検査予約】

放射線科では他医療施設からの検査依頼をお受けしております。検査は予約制です。まず電話にてうけたまわります。

CT、MRI、RI他、各種画像検査のご相談に応じています。お気軽にご連絡ください。

○予約時に以下の事項につきお教えてください。

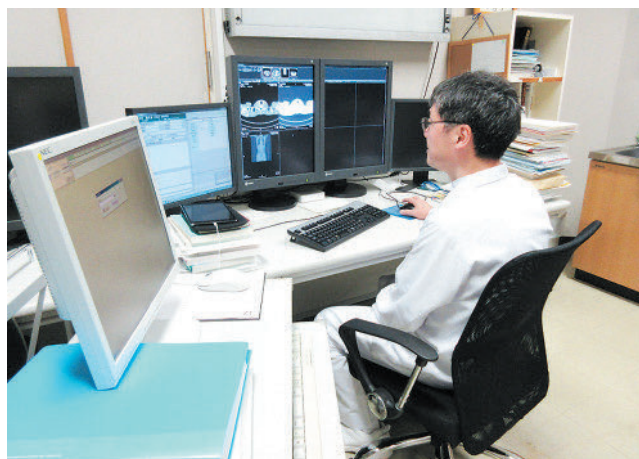
1. 患者さんの氏名
2. 患者さんの生年月日
3. 市民病院の受診歴（ID番号）の有無
4. 予約希望日
5. 希望の検査と検査部位
6. CT、MRIでは造影の有無

注1：電話受付時間は、平日（月～金）の午前9時から午後4時45分までです。

（土曜、日曜、祝祭日は予約受付及び検査を行っていません。）

注2：CT、MRIの造影は造影剤の説明後、同意書に署名をいただいて行っています。同意が得られない場合、または放射線科での問診の結果、造影禁忌と判断した場合は単純検査に変更となります。直近の血清クレアチニン値をお知らせください。

注3：検査をキャンセルする場合は、事前に連絡ください。特にRIでは患者さんのために高価な薬剤を取り寄せることとなりますので、ご協力をお願いします。



報告書の作成には検査終了後30分前後、時間が必要です。患者さんがお急ぎの場合は画像のみお渡しして、報告書は後日郵送となります。

また画像はCDでの提供となります。CDは返却不要です。フィルムをご希望の場合は予約時に申し出ていただくか、紹介状に記載してください。

検査結果については、当院では患者さんへの説明は行いません。

ご依頼の先生方から患者さんに説明くださるようお願いいたします。

地域医療に貢献できるよう努力してまいりたいと考えております。今後とも温かいご支援、ご紹介をよろしくお願い申し上げます。



認定看護師の紹介

現在当院では救急看護、がん化学療法看護、感染管理の分野の認定看護師3名に加えて、26年度に糖尿病看護、緩和ケアの分野の認定看護師2名が誕生しました。

糖尿病看護認定看護師 日下由美子

香川県は、糖尿病死亡率が全国でワースト2位になっており、糖尿病発症予防、合併症進展予防のための療養支援が大きな課題となっています。しかし、糖尿病は生涯に及ぶ療養生活を余儀なくされるため、患者さんやご家族のライフスタイルに大きく影響し、療養生活を維持していくことが困難となります。

糖尿病看護認定看護師の役割は、患者さんやそのご家族に対して療養生活を支える良きパートナーとなること、そして医療現場での実践を通してスタッフと共に患者さんの問題を明らかにしながら糖尿病看護の質の向上を図ることです。現在、糖尿病患者さんの療養指導やフットケア外来での療養支援、糖尿病コメディカルチームのメンバーとして糖尿病教室の運営を行っています。今後は、実践を通して看護の質の向上を図り、糖尿病患者さんが健常者と変わらないQOL維持向上を図るための一助になりたいと考えています。

緩和ケア認定看護師 長尾あけみ

緩和ケアは、治療が困難になり終末期に向かうころから行われるケアと考えられていた時代がありました。しかし、近年では診断の開始とともにがんに関連した全人的苦痛に対し早期から行われるケアと考えられるようになっています。そのなかで緩和ケア認定看護師の役割は、生命をおびやかす疾患に起因した諸問題に直面している患者さんやご家族に対し、身体的苦痛、心理的・社会的苦痛、スピリチュアルな問題に早期より関わり苦しみを予防し、解放することです。

私は、病棟と外来化学療法室に勤務しながら、緩和ケア委員会や退院調整の会で患者さんやご家族のQOL維持向上を図り、思いに添ったケアが提供できるように多職種と協働して取り組んでいます。



また、緩和ケアラウンドや研修会などを通して、スタッフの緩和ケアの質の向上を目指しています。

今後も患者さんやご家族に寄り添い、最期までその人らしく生きる支援ができるよう、緩和ケア認定看護師として活動していきたいと考えています。

第3回 高松市立病院学会のご案内

平成24年度から、高松市立3病院（高松市民病院、塩江分院、香川診療所）合同の『高松市立病院学会』を開催しております。

今年度からは、地域の医療機関の皆様にも学会を公開し、高松市立3病院を一層知っていただく機会にしたいと考えております。また、特別講演も企画しておりますので、ご多用のこととは存じますが、是非ご出席賜りますようお願い申し上げます。

日時 平成26年10月18日（土）13:30～17:00

場所 香川県教育会館ミューズホール

高松市西宝町2丁目6番40号 TEL:087-833-0013

- 内容**
1. 高松市立病院職員による演題発表（第I部13:30～、第II部15:45～）
 2. 特別講演（14:30～15:30頃を予定）

演題：「町立松前病院の挑戦」

講師：松前町立松前病院（北海道松前町） 院長 木村 眞司 先生

北海道最南端の町で、総合医療、家庭医療の『何でも科』を標榜されている先生です。

参加方法 事前申込は不要です。直接会場にお越し下さい。
※特別講演のみの参加も歓迎しております。

お問い合わせ 高松市民病院 地域医療連携室 担当 長谷川
TEL (087) 834-2181 (代表)

次回地域医療連携セミナー開催のお知らせ

日時 平成26年11月19日(水) 午後7時～

場所 高松市民病院 西館2階 西会議室

演題 「当院での冠動脈形成術（血管内超音波、OCT、冠動脈CT画像を用いて）」
循環器内科 荒木みどり 医師
「当院における磁場式ナビゲーター（Stealth Station S7）使用脳外科手術」
脳神経外科 白川 典仁 医師

※事前申し込みが必要です。

お問い合わせ先：地域医療連携室 TEL:087-834-2181(代表) FAX:087-834-2223(直通)

日本医師会生涯教育制度の体験学習 1単位カリキュラムコード (10, 8) 取得

当日は、軽食をご用意しております。

一人でも多くの先生方のご出席をお待ちしております。

介護関連施設職員研修会を開催しました



第4回介護関連施設職員研修会を通して

7月17日(木)に『嚥下障害のある方の安全な経口摂取のために～嚥下造影検査と食事介助を実際にみてみよう～』の演題にて、22名の施設職員の方に当院NSTによる講義のみならず当院での嚥下調整食の展示、嚥下造影検査と食事介助の見学を行っていただきました。当日行ったアンケート結果より、「観察ポイント、摂食、嚥下障害などを再確認でき、利用者の食べる楽しさを最後まで支えていこうと思った」「飲み込みにくい食品の後は、まとまりがつくようなゼリーを摂り、残留をなくす摂取方法を活用したい」など多数のご意見を頂くことができました。ご参加ありがとうございました。



第5回介護関連施設職員研修会を通して

8月28日(木)に『褥瘡の急性期・慢性期について』の演題にて、褥瘡の重症例や当院での処置方法に関する講義を行いました。31名の施設職員の方にご参加していただきました。当日行ったアンケート結果より、「褥瘡の予防や早期発見につなげていきたい」「患者さんの褥瘡の評価、御家族への説明などに生かしたい」「DESIGN-Rを活用しスタッフ間で統一した視点で評価していきたい」など多数のご意見をいただくことができました。ありがとうございました。

… FAX 予約をお願いします…



患者さんをご紹介していただく際に、**地域医療連携室**へ事前にFAX予約をお願いいたします。「高松市民病院FAX診療申込書」をご利用ください。

電話 (087) 834-2181(代表)

FAX (087) 834-2223(直通)

受付時間 平日(月～金) 8:30～17:00

※当日のFAX予約は受付できませんのでご了承ください。